



氏名	北田 ひろ代 (Hiroyo KITADA)
職位	准教授
専門分野	成育看護学
担当授業科目	実践看護学演習Ⅰ・Ⅱ 特別研究Ⅰ・Ⅱ
教員から一言	女性を取り巻く社会環境は時代とともに大きく変遷してきました。社会文化的、政治的な影響を受けやすい女性とその家族が健康に過ごせるよう、実践での課題について、共に研究的に探索してみましよう。
学歴	国立保健医療科学院専攻課程地域保健福祉分野修了 武蔵野大学大学院看護学研究科看護学専攻修士課程修了 武蔵野大学大学院看護学研究科看護学専攻博士課程修了
学位	博士（看護学）
主な職歴	防衛医科大学校病院 独立行政法人国病機構西埼玉中央病院 公益財団法人東京都助産師会館
研究テーマ	1. 産後ケアに関する研究 2. 地域における助産師の役割に関する研究 3. 周産期における女性と家族の健康に関する研究
主要著書・論文	・北田ひろ代, 齋藤泰子. (2018). 産後の母親のコンフォート尺度の開発, 母性衛生, 59 (2), 460-468. ・北田ひろ代. (2015). 産後ケア施設におけるケアが母親のコンフォートに及ぼす影響, 母性衛生, 56 (1), 66-76. ・北田ひろ代. (2015). 産後ケアの概念分析, 日本母子看護学会誌, 8 (2), 1-8. ・北田ひろ代, 齋藤泰子. (2014) 日本の産後ケアに関する文献検討, 武蔵野大学看護学部紀要 8, 51-61. ・北田ひろ代, 福島富士子, 中尾裕之. (2012) 産科施設における看護職の共感性に関する研究－出生直後から退院まで育児支援と虐待予防に重点をおいて－, 日本母子看護学会誌, 5 (2), 7-15. ・杉谷亮, 中坪直樹, 加藤勇太, 北田ひろ代, 西山直美, 岡田美保. (2011). 保健師の個別援助スキル獲得にむけた事例検討会の活用, 保健医療科学, 60 (1), 50-53.

そ の 他	
-------	--